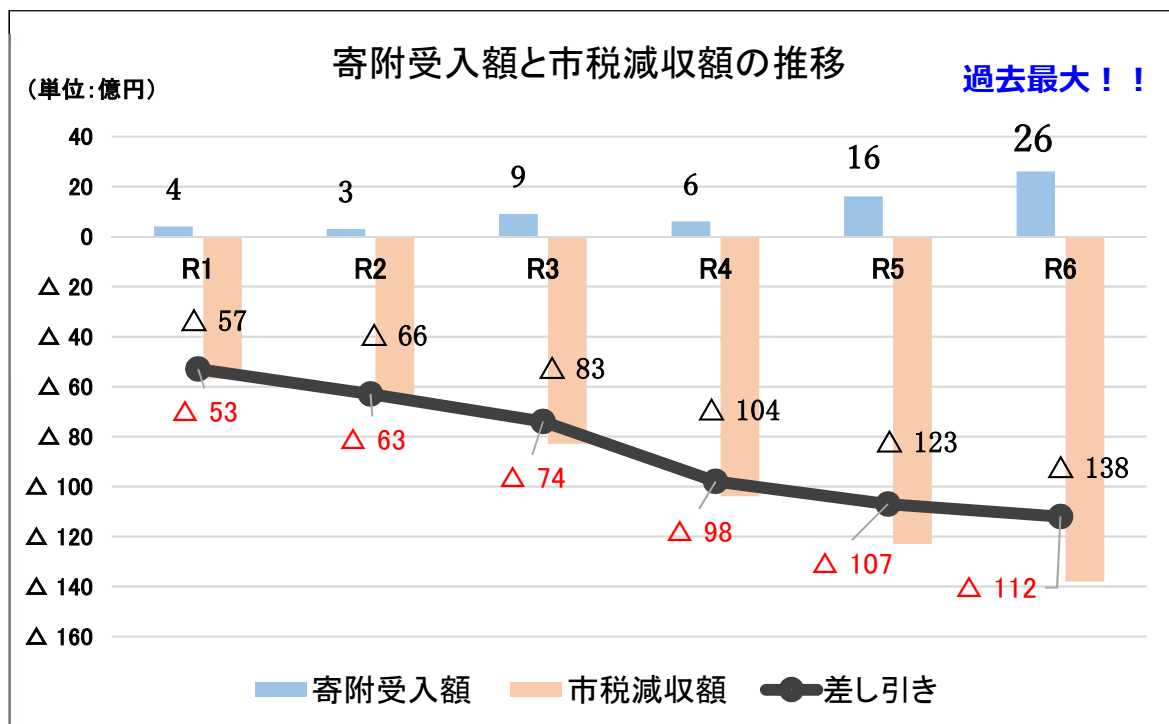


ふるさと納税の本市寄附受入額は**26億円**で過去最大！ 全国でもついに**トップ100**入り！！

本市の令和6年度ふるさと納税寄附受入額は**約26億円（過去最大）**で、人員体制を強化し、ポータルサイトの順次拡充や、日用品、電化製品をはじめとした稼げる返礼品の充実に取り組んだ結果、前年度と比較して**約10億円の増**となりました。

総務省が公表した「ふるさと納税に関する現況調査結果」において、本市の寄附受入額は全国1,741市区町村中**91位**で、前年度の153位から大きく順位を伸ばしました。

一方で、ふるさと納税の寄附による市税減収額も前年度と比較して**約15億円増の約138億円**となり、寄附受入額から流出額を差し引いた**マイナスは過去最大の112億円**で、令和5年度と比較し、**約5億円拡大**しました。



<ふるさと納税に関する現況調査結果（令和7年度実施）>

「ふるさと納税に関する現況調査結果」（令和7年7月31日総務省公表）によると、「令和6年度受入額の実績」は、本市は全国1,741市区町村中**91位**（前年度1,741市区町村中153位）、「令和6年度課税における住民税控除額の実績」は1,741市区町村中**4位**（前年度1,741市区町村中4位）でした。

＜令和6年度 寄附受入額拡大に向けた取組＞

1 ふるさと納税ポータルサイトの拡充

令和5年度まで **3サイト** → 令和6年度 **14サイト**

いわゆる**4大サイト**(ふるさとチョイス、楽天ふるさと納税、ふるなび、さとふる)を取り揃えたほか、**現地決済型**などを導入

2 返礼品の充実

令和6年4月 **400品** → 令和7年3月 **約850品 1年で倍増！！**

上記 1、2 により、**トイレットペーパー、洗剤などの日用品や電化製品**を返礼品として希望する方が増え、寄附受入額の増加につながりました。

＜今後のさらなる寄附受入額拡大について＞

今後さらに寄附受入額を拡大するためには、国による返礼品制度の改正や一般的な消費者動向等を的確に捉えながら**市場分析**を行い、**返礼品開発や広報の取組をより効率的、効果的に進めて行く**ことが重要であると考えています。令和 7 年度はさらに**組織体制を強化**し、返礼品開発などの取組に加えて、**市場分析や中・長期的な戦略検討**を進めています。

問合せ先 川崎市財政局財政部資金課 大島 電話 044-200-2187
